

令和元年度 研修委員会 アンケートまとめ(生活介護)

◎『障害児と向き合う、保護者と寄り添う』について

1. 記事の内容が日頃の支援に生かせていますか。 はい：5名 いいえ：1名

2. 1で答えた理由を具体的に教えてください。

① はいの場合 具体的にどのように活かせていますか？

・利用者の方と向き合うのはもちろんだが、保護者(ご家族)の方と情報交換する必要があると日々感じる。連絡帳に記入するだけでなく、口頭で話しが出来る時は、出来る限り伝えたり、ご自宅での様子を聞くようしている。

・保護者からいただく様々な生活の様子等において具体的な状況であるとか、その他包み隠さず話していくこともあり、仲間たちの変化を気づくことに生かされている。

・連絡帳、サロン、まとめの会、面談で保護者と話をすることがある。この時間を大切にしたい。又この時間の中で仲間たちの心、感情を読み取れるようになる努力をしたい。

・いつも保護者に寄り添う姿勢が大切である。ということで、保護者からの話しには、熱心にメモをとったり、一方的に自分の強い意見を言わないようにしている。

・「利用者に寄り添う」気持ちを意識して支援してきた。保護者の気持ちにも寄り添える支援員でありたいという思いを持って連絡帳やお会いした時の言葉に気をつけている。

② いいえの場合 どうすれば活かせると思いますか。

・保護者から相談、話しをしやすい環境、関わりが必要。常日頃から連絡帳は、よく見て変化、様子に気づくことが大事。利用者だけでなく、関わりのあるご家族のサポートも考えていかなくてはと感じる。

◎『子どもの心の声』を聞く

1. 記事の内容が日頃の支援に生かせていますか。 はい：5名 いいえ：1名

2. 1で答えた理由を具体的に教えてください。

①はいの場合 具体的にどのように活かせていますか。

・まだまだだが、口で言う。伝えるだけでなく、行動、手を差し伸べる、声をかけることを意識して支援を行う。この事業所でも安心して過ごせる場を作っていくたい。

・一方的に押し切りとなるような支援にならないように心がけ、また気づきとなるよう自分自身に言い聞かせて送ることが出来る心がけとなつた。

・ゆったりとした時間の中で個々の個性に近づき、寄り添うことによって、仲間の心の声を聞こうとしている。

・親自身が持っている「雰囲気」という所で、その場の雰囲気って大切なだと思います。常に明るく楽しく笑顔で「母は太陽である。」支援員も太陽で利用者さんの「心の基地」安全感のある人になりたい。

・難しい事だがひとつひとつの行動に理由があると思い、利用者の発信するサインを見逃さないように意識している。

②いいえの場合 どうすれば活かせると思いますか。

- ・日々の業務に追われるとゆとりがなくなってしまうことがある。時間を有効に使い、利用者の方とゆっくり向き合えるように支援を心がけていきたい。

3. 今後はどのような記事や内容に興味がありますか。

興味のあることにチェックしてください。(複数回答可)

障害者を題材とした文献、本： 1

自閉症児に対しての支援： 2

障害者をとりまく法体制： 3

障害者を題材としたまんが： 1

知的障害に対しての知識： 3

障害者に関する記事： 1

障害者が巻き込まれたニュース： 2

まとめ

・ご家族と話す機会があまり作っていない。会うことはあっても有効に使えていない。

⇒面談の時など時間を作り、ゆっくり話せる機会を設けるなどしても良いかもしれない。

(ご家族等と要相談)

・保護者でも話しやすい職員などいる。⇒どの職員も日頃からのコミュニケーションを大切にする。傾聴する姿勢なども日頃から大事にしたい。

・各ご家庭での利用者とご家族の関係性によるが、しっかり関わりを持っている方は、些細なことでも話をしてくれている。⇒今後も事業所とご家族との関係を大切にしていきたい。

研修委員会 アンケートまとめ(原田ディ)

◎『障害児と向き合う、保護者と寄り添う』について

1. 記事の内容が日頃の支援に生かせているか。

① はい…5人

- ◆ 理解はしているが、具体的に活かせているか自信がない
- ◆ ダメと言うのではなく、本人の気持ちを見守る支援を心掛けている
- ◆ 本人が嫌がることは無理にやらせず時間や日において行動してもらう
- ◆ 認識はしているが少しずつ活かせるように努力している
- ◆ 認識はしているが、具体的に活かせているか分からない

② いいえ…1人

- ◆ もっと障害児の声を聞いて「ダメ」や「いけません」の言葉を使わないようしたい
- ◆ 理解はしているが、具体的に活かせているかは自信がない

◎『子どもの心の声』を聞く

1. 記事の内容が日頃の支援に生かせているか。

① はい…3人

- 利用者と向き合い、話しながらルール作りや活動作業に活かしている
- 利用者の立場にたって考えるように時間をかけて支援する
- 子ども達の話をゆっくり聞ける環境をつくれるように配慮している

② いいえ…3人

- 本人にもっと寄り添い話をできるだけ聞いてあげる
- 支援する子どもに対して「それがダメ」「だれのせい」ではなく、子どもの気持ちや両者の気持ちに耳を傾ける
- 毎日どうすればいいのか考えている

3. 今後はどのような記事や内容に興味があるか。

障害者を題材とした文献、本…0人

自閉症児に対しての支援…6人

障害者をとりまく法体制…0人

障害者を題材としたまんが…2人

知的障害に対しての知識…4人

障害者に関する記事…2人

障害者が巻き込まれたニュース…1人

その他 ()

研修委員会 アンケート まとめ（今泉ディ）

◎ 「障害者と向き合う、保護者と寄り添う」について

1、記事の内容が日頃の支援に活かせているか

①はい…3人

- ・なかなか時間が取れないのが現状だが、その中でも少しでも多く対話できるように心掛けている。結果子どもの支援にも繋がると思う。
- ・保護者と対話する機会は少ないが、会える時は日頃の様子や困っていることなどを聴き、できるだけ安心できたり、解決の糸口になったりできるように話をしているつもりである。
- ・特に意識はしていないが、自分が親の立場なら…と思う気持ちは常に持って支援している。

②いいえ…1人

- ・保護者に寄り添うには信頼関係を作ることが大切だと思うが、保護者と接觸する時間はほとんど無く理解しあえている状況にはなっていない。

◎ 「子どもの心の声を聞く」について

1、記事の内容が日頃の支援に活かせているか

①はい…4人

- ・今まで以上に子どもに対し、少しの変化を見逃さないように気をつけて支援するようになった。
- ・取り敢えず出した答えを今一度多方面から見直し考えるようになっている。
- ・会話が出来る子とはできるだけ学校や家の話や思いを聞くようにしている。不安定している時は会話をしながら今の状況になった経緯を聴いたり考えたりしている。会話が難しい子は顔の表情や動作を見て接することを心掛けている。
- ・表情の変化を見逃さないようにしている。

②いいえ…0人

3、今後はどのような記事や内容に興味があるか

- ・障害者を題材とした文献、本……1人
- ・自閉症児に対しての支援……2人
- ・障害者をとりまく法体制……0人
- ・障害者wだいざいとしたまんが……0人
- ・知的障害者に対しての知識……1人
- ・障害者に関する記事……1人
- ・障害者が巻き込まれたニュース……2人
- ・その他……1人（障害者施設のあり方のようなこと）